授業科目　こどもの世界

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
永井　洋一	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

【概要・一般目標：GIO】

本講義ではこどものトータルな発達について，神経系を中心として身体・心理・遊び等の観点から紹介し，自分の発達の足跡を振り返るとともに，最近話題になることの多い発達障がい，児童虐待，いじめ等のトピックについて扱い，こどもの世界について考える手がかりを提供する.

【学習目標・行動目標：SBO】

１．発達とはどういう現象であるか説明できる.
２．中枢神経系の発達の概略について，胎児期から成人に至るまでの概略を説明できる.
３．感覚・知覚・認知機能の発達について，乳児期から小学校低学年頃までの概略を説明できる.
４．遊びの発達について乳児期から６歳頃までの特徴を説明できる.
５．発達障がい（学習障害，注意欠如／多動性障害，自閉症スペクトラム）のあるこどもの生活や困り感について説明できる.
６．児童虐待の原因・実態などについて説明でき，早期発見や予防について対応策を考えることができる.
７．いじめの実態について説明でき，対応策について考えることができる.

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	人間発達総論～あなたはどのように発達してきたか？	1	講義
2	脳の発達～胎児は知っている？	2	講義
3	感覚・知覚・認知の発達～自分より賢いこどもを育てたい？	3	講義
4	遊びの発達～なぜヒトは遊ぶのか？	4	講義
5	発達障がいとその影響～障がいと「ふつう」の間に線引きはできるか？	5	講義
6	児童虐待～ほんとうのところはどうなっているの？	6	講義
7	いじめ～いじめはなぜ起きるのか？止めることはできないのか？	7	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	特に指定しない			
参考書	人間発達学～ヒトはどう育つのか	竹下研三	中央法規	2009・2,600円＋税
その他の資料	授業で使用する資料集については，後日連絡する.			

【評価方法】

出席：10％程度，授業への積極的参加：20%程度，期末試験 ： 70%程度

【履修上の留意点】

１．ａ日程，ｂ日程とは後期の前半・後半のことではありません．ａとｂが１週おきに開講されますので，自分の登録した日程を必ず確認しておいて下さい.
１．授業中はケータイの電源を切っておいて下さい．但し，課題を調べる時には大いに使用してもらいます.
２．授業中の私語は固くお断りします．他の学生の学ぶ権利を妨げてはいけません.